



たけもりの里

—玉宮小学校だより—



NO.6 R5. 9. 22

文責：校長 小宮山 昇

パワー POWER

全開!

2学期が始まりおよそ1か月が過ぎました。子供たちは夏休みモードから学校モードに切り替え、そのリズムにも慣れてきた様子です。現在、勉強にスポーツに、学校行事に、力を発揮しながら頑張っているところです。9月16日からは、2学期最大の行事「運動会」の練習も始まりました。できないこと、苦手なこともあるかもしれませんが、『チャレンジ!』そして『努力は形になって表れる』このことを子供自身が実感でき喜びにつながるよう支えて参りたいと思います。9月30日、運動会での晴れやかな姿を楽しみにしていきましょう。

3校でのオンライン発表会



スイカの収穫と試食



「太陽とかけをしらべよう」



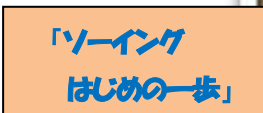
一輪車練習



保健集会



「ソーイング
はじめの一步」



「ヴァンフォーレ
ごはんの力」



「どっこいしょ」の練習



「山梨県に恐竜はいた？」



日陰で休憩



「マット運動」



「自然の中の水のすがた」



自然の猛威に思う

校長の独り言

9月も半ばを過ぎましたが、依然として残暑が続く毎日です。国連事務総長が「温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が来た」と危機感を訴えるほど、地球規模の変動が起きているということでしょう。ここ数か月のニュースでは、熱中症や水難事故、台風被害、森林火災、河川氾濫等、多くの痛ましい報道がありました。心痛の念に堪えません。予測できない危険は確かに存在します。しかし、自然が生み出す大きな力に対し、既知の情報を的確に把握し、そのリスクを知り、対策を練り、被害を抑える、危機管理・危険回避に努めることは極めて大切であることを再認識しました。